

KSKP

たびだち つうしん

出

発

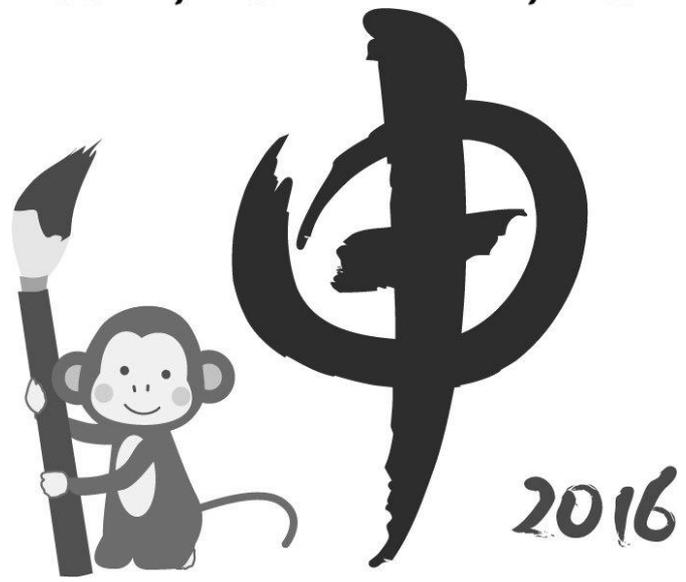
通

信

156 号

NPO 法人 出発のなかまの会

はつしんご
初春のお慶びも
申し上げます



一九八四年 八月二十日 第三種郵便物認可
毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

もくじ
目次

あたら <small>とし</small> <small>よ</small> 新しい年に寄せて	2
じよせいきんほうこく 助成金報告	3
つづ <small>ひさいちしえん</small> 続ける・つながる・被災地支援	4
みらくるクラブ <small>うんどうかい</small> 運動会	5
みつえむらごうどう 御杖村合同キャンプ	6
ぴーぷるふぁーすと <small>たいかい</small> <small>ひょうご</small> <small>さんか</small> 大会IN兵庫に参加しました	7
どんでん <small>しんぶん</small> <small>ごう</small> <small>ごう</small> 新聞127号・128号より	8
すたっふ <small>こそだ</small> <small>にっき</small> 子育て日記	10
わだし <small>ちいき</small> <small>く</small> 私たちは地域で暮らしているんだ	11
かつどう 活動のあと	12

あたら とし よ
新しい年に寄せて

あたら とし はじ ねん みなさま きぼう とし ねが さくねん
新しい年が始まりました。この1年が皆様にとって希望の年になるよう願っています。昨年
まつ ことし かんじ いちい あん き ほうどう あ べせいけん あん ほ
末には“今年の漢字”の一位が「安」に決まった、と報道されました。“安”倍政権、“安”保
ほうあん いじょうきしょう ふ あん けんちくぎそう ふせい あん ぜん ゆ
法案、異常気象やテロによる不“安”、建築偽装やメーカーの不正など“安”全への揺らぎ、
などを反映したものだと言われています。

しゃかい たい あんぜん あんしん もと とうぜん わたし
社会に対して“安全・安心”を求めるのは当然なのかもしれませんが、そのために私たち
がしゃかい なか にな なん しゃかい ぜん なか べんり いぜん じぶん にな
が社会の中で担っていることは何なのでしょう。世の中が便利になり、以前は自分たちで担
っていたさまざまなことをプロフェッショナルに任せ、自分たちは対価を支払うことで“消費
者”としてサービスを享受する存在になってしまったとも言われます。“市民”として自分た
ちの暮らす社会を支える“煩わしさ”を放棄し、問題が起これば“消費者”としてクレーム
をつけることで社会と接点を持つとすることが昨今の傾向なのでしょう。

いっさくねん かつどう まつののうえん しーば お おおさか こ ひんこん
一昨年より活動をはじめた松野農園では、CPAO（大阪子どもの貧困アクショングループ）
さんによる食事会や、ハピネスライフ（ホームレス支援の当事者グループ）さんのバザーをは
じめ、地域のいろいろなグループと協働し、さまざまな“生きにくさ”を抱えた人たちの居場
所作りを少しずつ進めています。実際に活動してみると、貧困、いじめ、不登校、ひきこもり、
ぎゃくだい しつぎょう とうとう たき もんだい まれ おどろ
虐待、失業、ホームレス等々、多岐にわたっている問題が稀なケースではないことに驚か
されます。“一般的”な生活水準にある人でも、病気や失職、離婚などちょっとしたきっか
けでセーフティーネットの網の目から落ちてしまうことが多々あるのです。これは“自己責任”
だけで回避できるものではなく、社会構造の問題なのでしょう。また、一度網の目から落ちて
しまうと今度はなかなか浮上できない“負の連鎖”に巻き込まれてしまうのです。

このような中、多くの人“安心感”を持ってずに社会をさまよわざるをえない状態に追い
やられているのです。“安全・安心”は決してお金で買えるものではありません。私たちが望
むのはどんな社会なのか、私たちの“市民”としての行動が、今、問われているように思い
ます。問題を安易にカテゴライズするのではなく、一人ひとりが“主体”として、まずは目の
まえにいる人から目をそらさず、声に耳を傾け続け、それぞれが“声”をあげることで、つな
がりを持った“誰も排除されることのない”地域づくりをすすめていきたいと考えています。

ことし なつ せいかつかいこ はけんじぎょうしょ ほうじんじむきょく はい あたら きよてん かんせい
今年の夏には、生活介護・ヘルパー派遣事業所・法人事務局の入る新しい拠点が完成する
予定になっています。建物は人が使うことで、はじめて生きたものとなります。“地域のちょ
っとした困りごと”にアプローチするためのランドリーサービス、“おおさか若者就労支援

機構アグリスタート”の若者たちがつくった泉州野菜の販売、地域の方々の特技を活かして
もらえるようなサロンなど、多くの人たちとつながっていく活動を展開しようと計画していま
す。この拠点にさまざまな人が集い、さまざまな思いがぶつかりあいながら、それぞれが活躍
できる場所になるように、多くの方々の力をお借りしながら新たな取り組みをはじめたいと
おもっています。

(ミサオ・K)



助成金報告

社会福祉法人大阪市社会福祉協議会より「大阪市ボランティア活動振興基金」として 50 万円を
助成していただきました。ありがとうございました。本助成金は「生野子どもの暮らし調査」
の実施費用に充てられます。調査を通じて地域の子どもの暮らしを知り、子どもたちと
出会い、つながりながら実践活動をしていきたいと考えています。

つづける・つながる・被災地支援 ひさいちしえん

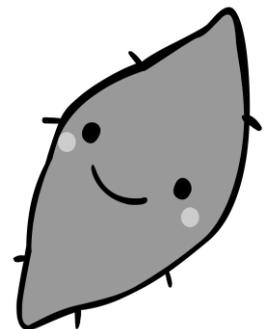
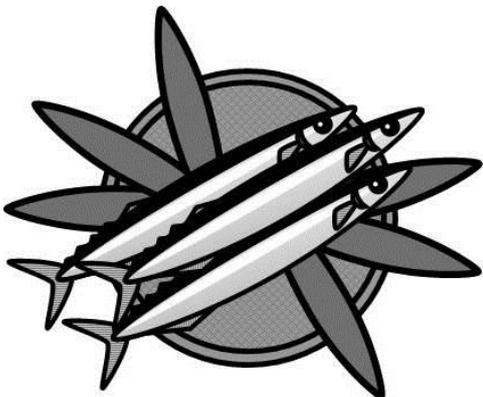
10月にサンマ祭りを松野農園でおこないました。今回は宮城県南三陸町からサンマを仕入れました。「食と農のプロジェクト」に参加している団体からおにぎりと味噌汁を提供していただきました。サンマ祭りも今年で3回目。サンマを焼くスタッフも慣れた手つきで上手にサンマを焼いていました。地域の方々をはじめ多くの方にご来場していただき、昼食時は賑わいました。

私自身は10月に震災後初めて南三陸町を訪問しました。津波で大きな被害を受けた海沿いの小さな町は、新しく道路をつくり、地面を10メートル上げるための盛土でいっぱいでした。地元の人道に迷うほど日々刻々と道路が変わっていくとのことでした。命を守るためとはいえ、森と海に抱かれた美しい風景が変わってしまうことは本当に寂しいものです。百聞は一見に如かず。この旅を通じて私の中で東北のことは人ごとではなくなりました。

さて、11月23日には大阪の長居公園で東北と関西を結ぶ「ポジティブ生活文化交流祭」が催されました。東北を訪問したことのあるメンバーも東北の知人に再会できるのを心待ちにしていました。もちろん私も。

「たびだちの店WA」は今年も出店して焼き芋を販売しました。さんま祭りとポジティブ文化交流祭で得た収益は、南三陸町で活動するNPO法人「奏海の杜」と「ゆめ風基金」にそれぞれ寄付させていただきました。これからもさまざまな取り組みを通じて、東日本大震災で被災された東北の方々とつながり続けたいと思います。継続は力なり。

(カオリ・I)



みらくるクラブ^{うんどうかい}運動会

2015 年 11 月 15 日 (日) に地域の小学校の体育館をお借りしてみらくるクラブ^{うんどうかい}運動会をおこないました。子ども 15 名、保護者 14 名、ボランティア・スタッフ 13 名、総勢 42 名でみんなが一体となつて進めることができました。

準備体操ではようかい体操第二を踊り、ボール運び、玉入れ、抱っこリレーやおんぶリレー、パン食い競争、子どもと保護者のリレー対決など、保護者と子どもたちが一緒に参加するプログラムが目白押しでした。

だっこリレーでは「お姫様だっこで」と進行役が言ったことで、その言葉に引っかかり、A 君 (小学二年生) は「お姫様じゃない」と言って逃げていました。A 君は祖母に「普通のだっこがいい」と言い、前から抱えるだっこリレーをしてみることに。とても嬉しそうに笑いながらだっこをしてもらっていました。

パン食い競争ではスタッフがパンをつける準備をしていると、B 君 (小学一年生) が「何パンあるん？」と聞き、「あんぱんと…」と続きを言おうとすると B 君は「よっしゃあー、あんぱんや！」と言って大喜び。「絶対にあんぱんを取りたい！」と走る前に言っており、競技が始まると見事あんぱんをゲットして、とても嬉しそうにしていました。また、進行役が競技の説明をする時に、「手を使わないようにね」と伝えて競技がスタートしました。幼児さんには“口だけでパンをくわえる事”は難しいと思いましたが、C 君 (4 歳) は手を使わないようにスタート時から両手を後ろで組み、口だけで見事にパンをくわえて、とても嬉しそうにゴールしました。

今回は室内で行うことで屋外のように他に注意がそれることがなく、みんなが集中して競技に取り組むことができました。その中で子ども同士の間わりも多く、昼食後は子どもたちで自然と追いかけてっこをしたり、初めて会った子どもたちでもそのように遊んでいる姿は本当に良いなあと思いました。

今回もたくさんのボランティアの方々、地域の方々を支えられて、子どもも大人も含めて本当に楽しい時間を共有できたのではないかと思います。これからも様々な人との出会いに感謝しつつ、みんなで楽しめるプログラムを作りたいと思います。

(コウジ・T)

みつえむらごうどう 御杖村合同キャンプ

2015年10月3日（土）～4（日）で奈良県御杖村にある山小屋「レーベンス・シューレ」（ドイツ語で「生活の学校」という意味）へ行きました。この山小屋は同じ生野区にある「聖フランシスコ会」が所有する小屋で、その会のメンバーと当会のメンバーと支援者合わせて14名でキャンプに行くことになりました。打ち合わせをするだけでも日程調整の難しさはありましたが、メンバーさんとの顔合わせ・最終打ち合わせに至りました。掃除係や調理係などの役割を決め、晩ごはんのポークカレーの中身や朝食も決め、最後にチーム名はみんなのアイデアで「チーム おはようピース」に決めました。

キャンプまでに靴慣らしのハイキングをしたり、出発まで一緒にカウントダウンしながら準備を進め当日を迎えました。マイクロバスで『道の駅 みつえ』に到着、みんなで円陣を組み「おはよう～ピース！」と気合を入れて、山登りが始まりました。男性チームは1時間、女性チームは2時間半かけて山道を登りきり、「やったなあ～！！」とスタッフとハイタッチした時の表情はとても達成感に満ちていました。ホテルに泊まると思い込んでいて最初がっかりしていたメンバーも、現地で写真を撮って、得意な料理を作っていくうちに気づくと「キャンプ、いいなあ～～♪」と言っていました。

夕食後は、屋外では澄み切った夜空の下で花火を楽しみ、室内では囲炉裏で焼いたマシュマロとビスケットを食べ、参加者全員で文字や絵を描いて旗を作りました。そのころにはお互いが顔なじみになっていて、そばにいたスタッフに「これ？」と文字を確認しながら『キャンプ いいなあ』と名前を書いていました。



2日目も天候に恵まれ、ラジオ体操で目を覚まし、道の駅そばのパン屋さん『どんどん』のパンでしっかり食事をし、下山しました。キャンプの締めくくりには、山のふもとにある牛乳屋さんをお願いしていたジュースで乾杯！しました。牛乳店のご夫婦が快く迎えてくださり、とてもありがたかったです。いろんな人が関わりあって充実した1泊2日でした。

（マヤ・Y）

ピープルファースト大会IN兵庫に参加しました

10月31日、11月1日の2日間、神戸市にあるファッションマートで、第21回ピープルファースト大会が開催されました。今回も韓国から多数参加され、日韓合わせて計1,004名もの当事者が集いました。

1日目は全体会と交流会、2日目は分科会が開かれ、当会のメンバーも多く参加しました。今年は石巻の復興のシンボル“かめタオル”の販売やO.Tさんのコーヒーを振る舞うブースを設け、多くの方々に利用していただきました。おかげさまで“かめタオル”は完売いたしました。

全体会では阪神淡路大震災から20年ということもあり「震災のこと」、大藤園をはじめ全国で明るみになった「虐待事件のこと」、また韓国の当事者による「等級制度

反対運動」の経過など、多くの事例発表がありました。“このような時、私たちは何ができるのか？”と改めて考えさせられました。

楽しいこと、不満、仕事のことなど何でもアピールできる「ダー！のコーナー」では、T.Tさんがめげずに何度も手をあげ、「中日ドラゴンズが好きだー！」と参加者全員に発表することができました。

夜の交流会は、歓談しながら名刺交換や写真撮影で盛り上がりました。ハロウィンだったこの日、仮装している方も多く、ミニーマウスの衣装で参加したKさんは韓国の方から「撮りましょう！」と話しかけられ、グローバルな交流を楽しんでいました。

2日目の分科会では、当会メンバーも事前に準備していたフリップや写真などを使い、発表しました。皆さん発表後はハツラツとしていました。

私事ですが、参加されていた当事者の中に偶然にも中学の同級生がいました。彼は卒業アルバムの写真と比べたのか、私に「顔が違う！」と一言。「そりゃそうやろ」と心でつぶやきながら、遠い青春の記憶が蘇ってきました。何かが起こる予感が・・・？

(アツコ・S)



©とんとん新聞 No.127 から抜粋して掲載しています

とんとん新聞 No.127



発行日 2015 年 10 月 29 日

発行者 自立生活センター・とんとん

大阪府生野区田島 1-10-30

tel 06-6758-6641 fax 06-6758-6749



大阪教育大学で講師をしました！

日時:2015年6月17日(水)場所:大阪教育大学

◆緊張したな～

大阪教育大学の共生社会論の授業で、K・SさんとK・Nさんが講師をしました。講演前

に練習もし、準備万端で本番を迎えました。当日は会場となる教室に、100人近い学生さ

んが集まっていました。それを見たK・Sさんは、緊張してドキドキしました。しかし、す

ぐに落ち着き、一人暮らしやどんぐり作業所のことをしっかりと話しました。高校に行きたか

ったけど、中学校の先生に「なんで高校に行きたいの？」と聞かれ、無理だと言われて高校に

行けなかった話をすると、先生になることを目指している学生さんから「ひどいな～」とい

う感想をもらいました。講演前にK・Nさんに会っていた学生さんからは、「会場でK・Nさ

んを見つけてビックリした」という言葉をもらいました。会場内を歩き回り、次から次へと

学生さんに話しかける姿は、とても印象的だったようです。

これからも、いろいろな場所で講演するぞ！

©どんどん新聞 No.128 から抜粋して掲載しています

しんぶん
どんどん新聞 No.128



はっこうび 2015 ねん 12 がつ 14 日にち
発行日

はっこうしゃ じりつせいかつ
発行者 自立生活センター・どんどん

おおさかしいくのくたしま
大阪市生野区田島 1-10-30

tel 06-6758-6641 fax 06-6758-6749



たいふ こうしょう さんか 対府オールラウンド交渉に参加しました!

にちじ ねん がつ か きん がつ にち げつ
日時:2015年8月7日(金)、8月24日(月)

ばしよ ひらのくみん にちめ てんのうじくみん にちめ
場所:平野区民ホール(1日目)、天王寺区民センター(3日目)

◆とうじしゃ こえ き 当事者の声を聞けー!

ことし じぶん おも つた こうしょう さんか はっげん おうえん
今年も自分たちの思いを伝えるために、交渉に参加しました。「発言したら応援してほしい」という意見がメンバー達から挙がりました。そこで発言しない人も「そうだー!」と叫ぶ練習をしました。いよいよ交渉当日です。『介護』の課題の時間は K・Yu さんが参加しました。K・S さんと一緒に「ヘルパー支給量を増やせ!」と訴えました。N さんは介護の時間中に発言できず、すっきりしない気分だったようで、昼食後に大阪府の役員に「ヘルパーほしい!」「ヘルパーいります!」と直接訴えにいきました。T さんと K・Ya さんは、時間が足りなくて少ししか発言出来ず、とても残念な気持ちで帰りました。「24日にリベンジに行く?」と聞かれると即答で「行く!」と言いました。24日は対府交渉で初となる“権利”を訴える場面がありました。T さんは住んでいる場所、好きな物の話をし、今後も生活を保障してほしいと訴えました。

とうじしゃ いか おも おおさかふ とど たたか
当事者の怒りと思いが大阪府に届くまで、どんどんは闘います!


 スタッフ子育て日記

もうすぐ5歳になる長女はピアノ教室に通っています。当初は私がレッスンに付き添い、家で一緒に宿題（ドリルや鍵盤を弾く練習）をしていました。新しく覚えなければいけないことがたくさんあり、鍵盤を弾く練習は2～3日に1度しかできていませんでしたが、楽しんで取り組んでいました。

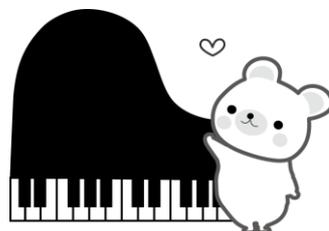
けれども私がフルタイムで働き始めてからは、おばあちゃんにレッスンの付き添いをお願いすることになりました。私にレッスンの内容や宿題が伝わりにくくなったこともあり、前にも増して家で鍵盤を弾くことから遠のいてしまいました。もちろん、そんなことは指導する先生にはお見通しだったようで、「もっといっぱい弾く練習をするように」と言われました。

まだ若い彼女に自主的な練習を望むことは酷だと感じられ、毎日少しの時間でも練習することを習慣にできればと考えました。ただ、練習には見守りと指導、そしていつも姉のすることに興味津々の妹（2歳）の世話も必要です。私はシングルマザーであり、家に帰ってもしなければいけないことが多く、どこにその時間が作れるか…と悩みました。幸い、前の職場に比べると通勤時間が短くなったため、朝の登園前の15～20分くらいを練習の時間に充てることにしました。

もちろん朝の忙しい時間なので、毎日同じ調子で練習ができるわけではなく、私が時間に余裕を持てなくなってしまうと、何度も同じ曲を弾くことに対する彼女の「なんで？」に対して、「なんでも！」とつれない返事をしてしまうこともしばしばです。また、彼女も練習よりしたいことがある時は言い合いになったりしますが、それでも日々ひたむきに練習を続けてくれています。

なぜなら、ピアノのレッスンの日は幼稚園を早く帰れる日であり、先生とのレッスンは楽しく、終わりにはおばあちゃんがお菓子を買ってくれるというスペシャルな日だからです。

私も彼女のがんばりに応えて、早くピアノを買って本格的に練習をさせてあげたい気持ちでいっぱいです。もし、大切に使ったピアノの次の行き先を探している人がおられれば、ぜひ！声をかけてくださいね！



(レイコ・D)


わたし ちいき く


私たちは地域で暮らしているんだ

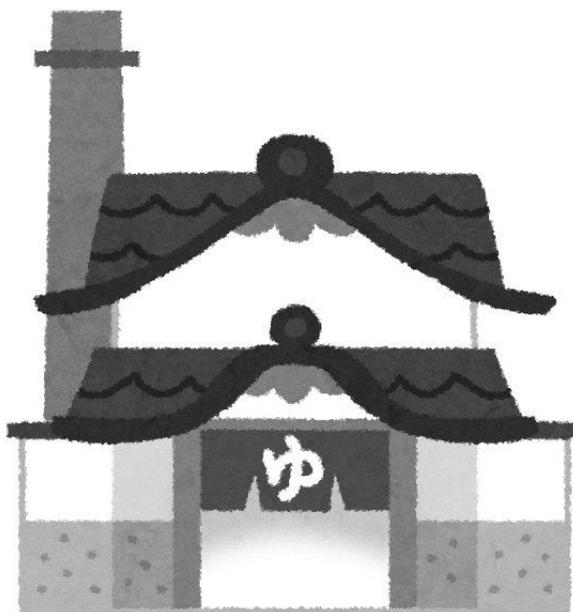
グループホームかのんのKさんと歩いていると、いろいろな人に声をかけられることがあります。

先日も歩いていると「おー！Kくん！」と声をかけられました。Kさんは嬉しそうに会話していました。誰だろう？という私の気持ちに気付いたのか、「Kくんとは、以前銭湯でよく会ってたんですよ」とその方は言われました。その銭湯はもうなくなってしまったので、長い間会っていませんでした。

またある時は、ひとりで近所の自販機に缶コーヒーを買いに行ったKさんの様子を、遠くから見ていると缶コーヒーを買いおとされませんでした。「何か困っているのかな？」と思っていると、通りがかった人が何か話しかけてくれています。近くまで見に行くと、缶コーヒーを購入できていました。通りがかった方が、何か困っているのかな？と思い話しかけてくれたようで、しかもお金がないのかと思い、缶コーヒー代を出してくれていたようです。お金は持っていたので缶コーヒー代をお返しすると、「私、いつも銭湯で会うんですよ」とのことでした。

Kさんは銭湯という場所で、いろいろな方とコミュニケーションの機会をもち、人間関係を広げていっているようです。しかし残念なことに、銭湯という素晴らしい場所も、時代の波には勝てずどんどん減り続けています。仕方ないのかもしれませんが、少し寂しい気もします。

(シゲヒロ・M)



活動のあと

- | | |
|--|---|
| 9/2 臨時執行委員会 | 11/6 グループホームスタッフ全体会議
研修受け入れ(ベトナム) |
| 9/3 生野区自立支援訪問系事業者連絡会世話人会 | 11/7 知的障害者(児)が「イ・ヘルパー」養成講座
(生野区自立支援訪問系事業者連絡会)
見学受け入れ(地域生活サポートネットほうぶ)
どんどん運動会 |
| 9/4 グループホームスタッフ全体会議 | 11/8 内部研修(パワーアップ会議) |
| 9/5~6 みらくるクラブ【高取山キャンプ】 | 11/10~21 実習受け入れ(四天王寺大学)/作業所スタッフ勉強会 |
| 9/5~19 『ideaの島々』絵画展開催(於 奈良・アピタ西大和店) | 11/11 執行委員会/生野区グループホーム連絡会世話人会 |
| 9/7~11 実習受け入れ(大阪 YMCA 国際専門学校) | 11/12 生野区自立支援訪問系事業者連絡会
職員交換研修受け入れ(地域共生ケア生野推進委員会) |
| 9/9 執行委員会/消防設備等法定点検①
生野区グループホーム連絡会世話人会 | 11/14 知的障害者(児)が「イ・ヘルパー」養成講座
(生野区自立支援訪問系事業者連絡会)/ HIT 理事会 |
| 9/10 消防設備等法定点検②
みらくるクラブ【高取山キャンプ】振り返り会
生野区自立支援訪問系事業者連絡会 | 11/15 みらくるクラブ(運動会)【舍利寺小学校】 |
| 9/10~11 大井川鉄道旅行 | 11/16 職員交換研修実施(地域共生ケア生野推進委員会)
【おたっしやデイサービス】
障大連事業所ネットワーク新人研修会 |
| 9/14~18 実習受け入れ(大阪 YMCA 国際専門学校) | 11/17 生野区自立支援協議会/地域交流【ウィル】(どんどん) |
| 9/15 Nさん支援の話/作業所モニタリング
生野区地域自立支援協議会
松野農園イベント【事業所交流そうめん流し】 | 11/18 食と農のプロジェクトをすすめる会
生野区学童期の子ども支援連絡会
地域共生型福祉サービス運営推進協議会 |
| 9/16 食と農のプロジェクトをすすめる会
生野区学童期の子ども支援連絡会
見学受け入れ(社会福祉法人ゆうとおん) | 11/19 通信委員編集会議 |
| 9/19 『ideaの島々』絵画展交流会
みらくるちっぴゅモニタリング | 11/20 W A ロン |
| 9/20 Mさんダンス発表会 | 11/21 知的障害者(児)が「イ・ヘルパー」養成講座
(生野区自立支援訪問系事業者連絡会) |
| 9/24 作業所・事務所建築工事入札/Mさんケア会議
どんどんプロジェクト会議/内部研修(発達障害勉強会)
地域共生ケア生野推進委員会/御杖村キャンプ説明会 | 11/23 みらくるちっぴゅ勉強会
はるる助産院オープンニングセレモニー |
| 9/28 事業所ネットワーク全体会議第1グループ会議 | 11/23 第6回東北⇄関西ポジティブ生活文化交流祭出店 |
| 9/29 作業所ミーティング/Kさんケア会議
Iさんサービス担当者会議/松野農園イベント【音楽会】 | 11/24 臨時執行委員会/作業所ミーティング
どんどん学習会(対市交渉) |
| 9/30 理事会/大阪府集団指導
地域共生型福祉サービス運営推進協議会/HIT 理事会 | 11/25 職員交換研修実施(地域共生ケア生野推進委員会)
【あでらんで】 |
| 10/1 生野子どもの暮らし調査委員会 | 11/27 障大連運営委員会/地域共生ケア生野推進委員会 |
| 10/2 臨時執行委員会/グループホームスタッフ全体会議 | 11/30 大阪市オールラウンド交渉① |
| 10/2~4 東京・鎌倉旅行 | 12/1 臨時執行委員会 |
| 10/3~4 御杖村キャンプ(生野みんなの家との合同企画) | 12/3 ILP(自立生活プログラム)講座(恋愛編)①
生野区自立支援訪問系事業者連絡会世話人会 |
| 10/7 執行委員会 | 12/4 グループホームスタッフ全体会議 |
| 10/8 ピーブルファースト準備会
生野区自立支援訪問系事業者連絡会 | 12/7 事業所ネットワーク全体会議第1グループ会議 |
| 10/9~11 東北研修 | 12/8 松野農園イベント【ランチ交流会】
(生野みんなの家との合同企画) |
| 10/11 生野平和健康まつり出店 | 12/9 執行委員会/生野区グループホーム連絡会(AED研修) |
| 10/13 みらくる学習会/安全委員会
建築工事契約【丹下工業株式会社】 | 12/10 生野区自立支援訪問系事業者連絡会/建築会議 |
| 10/14 出発通信発送 | 12/11 内部研修(感染症研修①)/作業所スタッフ勉強会
食と農のプロジェクトアクションチーム会議 |
| 10/15 内部研修(消防設備研修①) | 12/12 奈良マラソンに参加 |
| 10/16 W A ロン/御杖村キャンプ報告会 | 12/13 大阪障害者自立セミナー2015 |
| 10/17 松野農園イベント【サンマ祭り】(被災地支援) | 12/14 地域交流【おたっしやデイサービス】(どんどん) |
| 10/20 Eプロジェクト会議(どんどん) | 12/15 内部研修(感染症研修②)/大阪市オールラウンド交渉② |
| 10/21 食と農のプロジェクトをすすめる会
生野区学童期の子ども支援連絡会
どんどんプロジェクト会議② | 12/15~16 実習受け入れ(大阪 YMCA 国際専門学校) |
| 10/22 どんどんプロジェクト会議② | 12/16 食と農のプロジェクトをすすめる会 |
| 10/23 作業所スタッフ勉強会
食と農のプロジェクトアクションチーム会議
障大連運営委員会/地域共生ケア生野推進委員会役員会 | 12/17 Eプロジェクト会議(どんどん) |
| 10/26 事業所ネットワーク全体会議第1グループ会議
内部研修(消防設備研修②)
地域交流【おおさかひがし】(どんどん) | 12/18 成年後見推進委員会/W A ロン |
| 10/27 作業所ミーティング | 12/19 松野農園イベント【草木染め】 |
| 10/28 生野区グループホーム連絡会
地域共生型福祉サービス運営推進協議会 | 12/21 作業所ミーティング/松野農園イベント【音楽会】 |
| 10/29 内部研修(発達障害勉強会)
東北研修報告会/生野区子育てコミュニティ交流会 | 12/21~22 実習受け入れ(大阪 YMCA 国際専門学校) |
| 10/31~11/1 ピーブルファースト in 兵庫 | 12/22 建築会議 |
| 11/2 新作業所・事務所建設予定地 地鎮祭 | 12/23 みらくるクラブ【もちつき】(松野農園) |
| 11/5 生野区自立支援訪問系事業者連絡会世話人会 | 12/25 障大連運営委員会/地域共生ケア生野推進委員会役員会 |
| | 12/28 内部研修(発達障害勉強会)
事業所ネットワーク全体会議第1グループ会議 |
| | 12/30 作業所もちつき(松野農園) |

一九八四年八月二十日 第三種郵便物認可 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

発行人 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町二・二 東興ビル4階

頒価 百円

へんしゅうこうき
編集後記

2015年のクリスマスは38年ぶりに満月だ
ったそうです。子どもの頃は歩けば月がついて
くると思っていたのですが、今は錯覚だと知って
います。ついてくるのが錯覚でも38万kmの
彼方から月光が届いているのは子どもの頃と変
わりません。(コウハイ・〇)

編集人

特定非営利活動法人 出発のなかまの会

〒544-0011

大阪市生野区田島1-10-30たびだち共働作業所内

TEL 06-6758-6641

FAX 06-6758-6749

郵便振替 00910-9-306080

(特定非営利活動法人 出発のなかまの会)

Eメール infotabidati@oct.zaq.ne.jp

ホームページ http://www.oct.zaq.ne.jp/tabidati

700部